

兵庫県こころのケアセンター こころのケア特別研修 募集のご案内

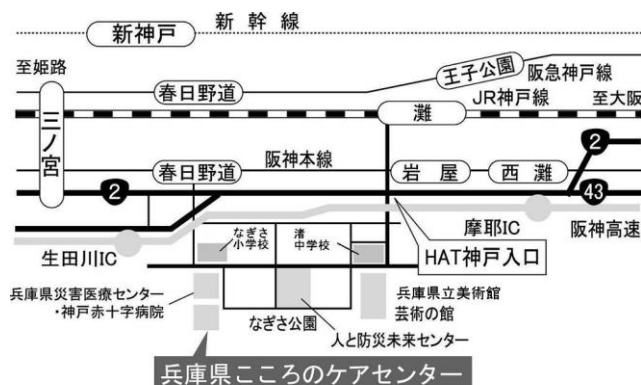
「PTSD 構造化面接－CAPS を理解する」

- 1 日時：平成 29 年 12 月 2 日（土）13:00～17:00
- 2 場所：兵庫県こころのケアセンター
- 3 対象者：医師、心理職、精神保健福祉士、看護師、保健師などで、臨床経験が 2 年以上あり、DSM-IV および DSM-V の PTSD 診断基準について知識のある方
- 4 受講料(資料代等)：10,000円
 - ・受講決定通知とともに送付する振込用紙にてお支払いください。振込手数料は申し込みをされた方にてご負担願います。）
 - ・受講料振り込み後にキャンセルされる場合は、研修開始日の 1 週間前までに限り、既に払い込まれた受講料を返金します。なお、返金に係る振込手数料は、キャンセルを申し出た方のご負担とさせていただきます。
- 5 定員：30 人
- 6 申し込み方法
受講申込書に必要事項を記入のうえ、下記まで郵送、FAX 又は Eメールで申し込みください。電話での申し込みはできません。
- 7 申し込み期限等
11月2日（木）17時必着
定員を超えた場合は抽選などで選考させていただきます。先着順ではありません。受講の可否については全員にお知らせします。

申し込み及び問い合わせ先

(公財) ひょうご震災記念 21 世紀研究機構 兵庫県こころのケアセンター 研修情報課
〒651-0073 兵庫県神戸市中央区脇浜海岸通 1 丁目 3-2
TEL：078-200-3010 FAX：078-200-3017
Eメール：kensyu@j-hits.org

会場案内図



●交通案内

■阪神電鉄「春日野道」駅から
南へ徒歩約 8 分

■阪急電鉄「春日野道」駅から
南へ徒歩約 16 分

■JR神戸線「灘」駅から
南西へ徒歩約 25 分

※お車でのご来所はご遠慮ください。

プログラム内容

本研修では PTSD 診断の際に必要な心構え、尺度、面接法について学びます。

特に、臨床、研究、そして司法など、さまざまな場面で確定診断を付ける上で、重要な技法である構造化面接法を習得する機会になります。

今回取り上げる、CAPS (Clinician-Administered PTSD Scale) は、米国国立 PTSD センターで開発され、現在もっとも精度の高い PTSD 診断用構造化面接尺度として広く知られています。

国際的にもこれまで各国で数多くの臨床研究、薬剤治験等で使用されてきました。日本語版も標準化されており、使用頻度の高い面接法です。また最近、二つの抗うつ剤に、PTSD の適応が追加されたことから、臨床場面での重要性は高まると思われれます。

なお、CAPS は平成 18 年 4 月から、保険適用 (450 点) となっています。

今回の研修では、主に CAPS-5 について、DSM-4 版からの変更点、各項目の詳説、症状評価のデモンストレーション、参加者同士でのロールプレイによるシミュレーションを行います。なお、研修受講後の研鑽のために、トレーニング用 DVD 及び日本語版 CAPS-5 (PDF) を配布いたします。

1 日 程

- 13:00～13:40 講義 1 : PTSD の診断に関する諸問題 (40 分)
- 13:40～14:00 DVD 1 : 解説編 (20 分)
- 14:00～14:50 DVD 2 : 症例編 (50 分)
- 14:50～15:00 講義 : 補足説明 (10 分)
- 15:00～15:10 (休憩 10 分)
- 15:10～16:30 シミュレーション (80 分)
- 16:30～17:00 まとめ : DSM-5 と CAPS-5 (30 分)

2 講 師

加藤 寛(兵庫県こころのケアセンター長)

3 その他

研修内容は、変更の可能性があります。